

アースデイ・システム トレーラーハウスの モデル車体を設置

施工・販売事業「DASH-BASE」



テラスを「隣接」させた車体

超ローコスト住宅

「DASHホーム」や新築平屋住宅専門店「平屋GOOD」などを展開する(株)アースデイ・システム(福山市駅家町上山守425-1、藤本浩史社長)は10月から本社敷地内にトレーラーハウスのモデル車体2写真上を設置した。

同社は今秋からトレーラーハウスの「DASH-BASE」(https://dash-base.com)に参入しており、10月上旬にはモデル車体のグラインドオープンイベントも実施。すでに成約も発生している。

モデル車体は幅3.4m×長さ7.5mのハーフサイズ。高さは車両の基準を満たす4.1m以下に抑えている。屋内はロフトやバス・トイレ・キッチン付き。内部2写真下は自由設計が可能で、断熱構造や住設機器など、住宅の建築・設計で培ったノウハウを注ぎ込む。

トレーラーハウスは建築基準法上の建築物や不動産に該当しない、車両扱い。設置場所の接続道路までトレーラーが通行でき、敷地へトレーラー乗り入れが可能なお場所であれば、建築条件に関係なく「駐車」が可能。建築NGな土地の有効活用にもつながる。このほか駐車場所での電気や水道などのインフラ整備もサポートする。価格は本体価格で税込み720万円から。



ロフト付きのリビング

藤本社長は「平屋GOODとは被らない客層から反響があり、手応えを感じています。『駐車』している場所ではないのであれば、簡単に別の場所へ移すことができるのも便利。車庫でなく、ハウスメーカーが製作するトレーラーハウスの価値をアピールしたい。車体まで下りするステップを設けるだけでなく、モデル車体のように、車体周りに木造テラスなどを設けることもできます。ローン購入を希望される方は、資金のご相談にも乗ります。住宅・店舗・事務所などさまざまな用途が考えられ、不要になった際の買い取りもお任せください」と話す。

モデル車両は随時見学予約が可能。駐車してあるのは長さ7.5mのハーフサイズだが、長さ11mのフルサイズも取り扱っている。

問い合わせTEL0120・10・7772 DASH-BASE

尾道グルメマップを発行

表紙は尾道大生のデザイン採用

グルメ・海の印象派―おのみち―実行委員会は、市内飲食に関する情報を集めた観光冊子「尾道グルメマップ」を発行した。

同冊子には地域の飲食店や食品(土産、菓子類)小売店など147店の情報を掲載、今回は尾道市立大学学生のデザインを表紙に採用している。来年秋

「尾道」している場所ではない。尾道市立大学学生のデザインを採用している。来年秋までに8万部の発行を予定。市内外で配布する。

配布は尾道商工会議所や各参加店舗、各観光案内所(JR尾道駅構内、JR山陽新幹線新尾道駅構内、ロープウェイ乗り場山麓駅)のほか、近隣市町の宿泊施設や高速道路SAなどで配布している。

